

進路だより

令和7年度 6月
岐阜県立大垣特別支援学校
進路支援部

日頃より、保護者の皆様には、当校のキャリア教育・進路指導について、ご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。進路だよりでは、児童生徒の進路に関わる授業の様子、また進路に関する情報をお伝えしていきます。「進路」と聞くと高等部という印象が強いかもしれませんが、小学部や中学部からの取組、積み重ねが今後の進路を考えていく上で大切になってきますので、全ての部の保護者様にお読みいただければと思います。

まずは、当校で発行している進路のしおりについて紹介します。

★小中学部進路のしおり

1. キャリア教育のすすめ

→キャリア教育とは・・・「その人らしさ」を大切にする教育

・・・家族の一員というキャリアについて

・・・「余暇を楽しむ」「地域の子ども(住民)」というキャリア

→小学部、中学部、家庭、地域でのそれぞれのキャリア発達の願う姿について



2. 日常生活の中で育てたいこと

→食事、排泄、睡眠等の日常生活で育てたい力や教え方のポイントについて細かく書かれています。

小中学部の進路のしおりでは、今日からできることがたくさん書かれています。教科の学習だけではなく、身辺自立や基本的な生活習慣も、将来進路を考える上で大切になってきます。ぜひお読みください。

★高等部進路のしおり

1. 当校の進路支援

2. 校内作業実習

3. 現場実習

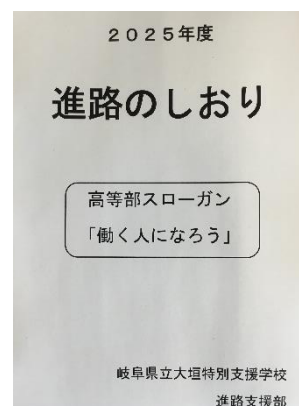
4. 福祉就労が決定するまで

5. 一般就労が決定するまで

6. 身近な地域の支援機関等

7. 現場実習に関わる書類

8. 進学について



高等部の進路のしおりでは、進路決定までの流れや取組みについて具体的に記載されています。また、西濃圏域の事業一覧や実習先、施設や作業所で求められる力等、役立つ情報が載っていますので、お読みください。

学校の中には、進路に関する掲示板が2か所あります。事務室前と、高等部職員室前です。高等部の現場実習先や職場見学先等、様々な企業や事業所に関する情報が掲示してありますので、ご来校の際にご覧ください。

高等部職員室前



事務室前



夏季休業中進路研修会のお知らせ



「生きる力を育む 自立と社会参加」

講演者： 就労移行支援事業 ウェルビー岐阜駅前センター

主任/就労支援員 森本 寿人 様

*現代社会において「自立」とは？ 「生きる力」とは？

*力をつけるために「今日から始められること」とは？

長年、就労支援の現場に携わられたご経験から、
今日から始められるご家庭でできる子どもへの支援についてのお話です。

◇期 日 令和7年7月24日(木) 13:00~14:35 (受付12:30~)

◇場 所 体育館

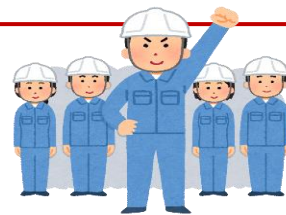
◇対 象 全校保護者 (定員50名)

高等部卒業後の進路としては、一般企業へ就職する「一般就労」と福祉事業所を利用する「福祉就労」、大学・職業能力開発校等へ進学する「進学」など、多様な選択肢があります。今回は、福祉就労の中でも、

福祉就労って何??

①就労移行支援事業 ②就労継続支援 A 型事業 ③就労継続支援 B 型事業

の、概要を紹介します。ぜひ、実習等の参考にしてください。



就労移行支援事業	就労を希望する65歳未満の障がい者で、通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる者に対して、①生産活動、職場体験等の活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、②求職活動に関する支援、③その適性に応じた職場の開拓、④就職後における職場への定着のために必要な相談等の支援を行う。 (利用期間:2年) ※市町村審査会の個別審査を経て、必要性が認められた場合に限り、最大1年間の更新可能 一般企業への就職を目指す学習やトレーニングであり、工賃等を稼ぐことを目的としていません。
就労継続支援 A 型事業	通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が可能である者に対して、 雇用契約の締結等による就労の提供 および生産活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等の支援を行う。 (利用期間:制限なし) 最低賃金(時給 1,001 円)以上で雇用契約を結びます。4時間～6時間の勤務が多いです。
就労継続支援 B 型事業	通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が困難である者に対して、就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の必要な支援を行う。 ※工賃については、約1万円～8万円程度。事業所や作業内容によって異なる。 (利用期間:制限なし) 作業内容や工賃、雰囲気は事業所ごと異なります。実際にご覧になることをお勧めします。

厚生労働省 HP より抜粋

A 型事業所は雇用契約を結ぶため、福祉サービス事業所ではありますが、**毎日遅刻をせずに出勤すること、時間いっぱい丁寧に作業を行うこと、手早さや作業量を求められること等**、一般就労と同様に働く力が求められます。また、B 型事業所は、支援員が配置されており、安心して作業に取り組むことができるメリットがあります。B 型事業所の中には、「**施設外就労**」をしている事業所もあり、毎日出勤して長時間作業に取り組む力が必要になる場合もあります。大垣市や大垣市周辺の市町村にも、たくさんの福祉サービス事業所があります。パンフレットを見たり見学をしたりして、雰囲気や作業内容、事業所が求めるもの等を見たり聞いたり、感じたりできると良いかと思います。

施設外就労とは？

一般企業が、福祉事業所と業務の請負契約を結び、所属している利用者と職員が一般企業へ出向し業務を行います。施設内で作業を行うよりも、社会に出て仕事をするという意識がより強くなります。

毎日福祉事業所へ通い、施設外就労先へ出向する方もいれば、週に2～3日程度、出向する方もいます。



★令和 6 年度の高等部卒業生の進路先

進路先		進路先	
一般企業	【正社員・パート】	福祉サービス事業所	ウェルテクノスジョブトレーニングセンター
	旭金属工業(株)		グランスター
	株式会社アーク		GCC 大垣校(2 名)
	OKB パートナーズ		Notobeeee(2 名)
	タカマサ工業(株)		ひかりの里
	ナブテスコリンク(2 名)		らしかファーム藤江
	二甲株式会社		【生活介護】
	松岡内科クリニック		あいさんハウスぎふ
福祉サービス事業所	【就労継続支援 A 型】		かがやきネットワーク1(2 名)
	AXIA 大垣駅前(2 名)		かがやきネットワーク2
	ウィーワークス		柿の木荘
	(株)ネクステージ		みんなの会社
	マハナ大垣		らしかリビ
	【就労継続支援 B 型】		
	いろいろ		

令和6年度高等部卒業生29名は、それぞれの新しい進路先で社会人1年生として日々頑張っています。高等部2年生・3年生は6月9日～20日に現場実習やインターンシップを行い、高等部卒業後の進路に向けて自分の適性を知り、より良い進路選択ができるように事後学習を深めています。懇談の折には、ご本人を中心に保護者の方と相談させていただきます。実習の様子については次号でご紹介します。